

状態監視振動診断技術者コミュニティ 第9回ミーティング



PR119-0016

風力発電機用 状態監視装置 の適用状況

> 2017年7月21日 NTN株式会社 鈴木 克義



- 1. 会社紹介
- 2. 風力発電とCMS
 - 2.1 風力発電機の動向、他
 - 2.2 状態監視装置
 - 2.3 適用状況(NEDO事業)と課題
- 3. 軸受の損傷事例

For New Yorks

1. 会社紹介

- 2. 風力発電とCMS
 - 2.1 風力発電機の動向、他
 - 2.2 状態監視装置
 - 2.3 適用状況(NEDO事業)と課題
- 3. 軸受の損傷事例





社名 NTN构 創業 1918

本社 大阪 代表者 代表

従業員

決算期 売上高

事業内容

NTN株式会社 1918年(大正7年) 3月 大阪市西区京町堀1丁目3-17

代表取締役社長 大久保 博司 5.301名(連結14.665名)

※2017年3月末現在

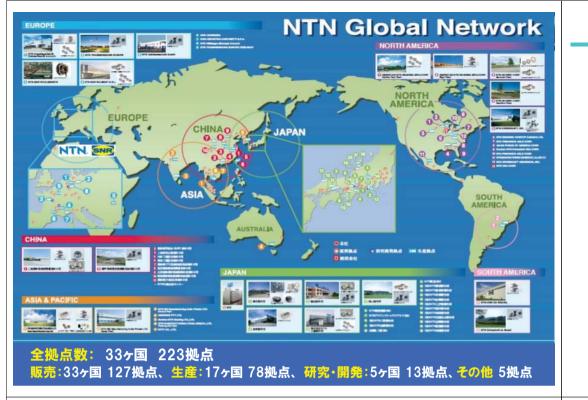
3月31日

6,833億円(連結) ※2017年3月期

軸受、ドライブシャフト、

精密機器商品等の製造及び販売

新しい技術の創造と新商品の開発を通じて国際社会に貢献する For New Technology Network:新しい技術で世界を結ぶ 2





- 1. 会社紹介
- 2. 風力発電とCMS
 - 2.1 風力発電機の動向、他
 - 2.2 状態監視装置
 - 2.3 適用状況(NEDO事業)と課題
- 3. 軸受の損傷事例

2. 風力発電とCMS

風車発電機の動向



- 超大型化
- ・発電コスト削減
- •環境対策



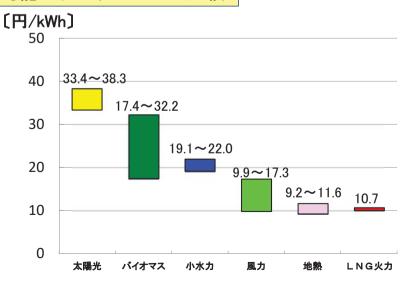
軸受に対する 要求事項

- ◆大型•高剛性•軽量
- ◆高負荷容量
- ◆高信頼性
- ◆高効率メンテナンス

風車CMS ニーズ拡大

2. 風力発電とCMS

再生可能エネルギーのコスト比較



出典: NEDO再生エネルギ-技術白書 第2版

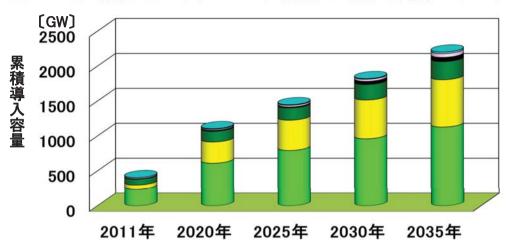


2. 風力発電とCMS



再生可能エネルギー グローバル累積導入予測

■風力 □太陽光 ■バイオマス ■太陽熱 □地熱 □海洋エネルギー



出典: NEDO再生エネルギ-技術白書 第2版

2. 風力発電とCMS

日本の風力発電事業の課題



日本特有の現状問題

]趙 |

● 地形(断崖、山頂)・土地面積

- 回転音、低周波騒音
- 環境アセスメント
- 落雷
- 突風、乱流
- ●台風

故障時の問題

- ▶アクセスし難い立地場所が多い
- ▶ナセルが高所にあり重機が必要
- ▶補修工事が大規模(費用・期間・逸失利益)

建設コスト増大

近隣居住者の許諾

環境負荷対策

早期故障要因

設備利用率(発電稼働率)の低迷

欧米: 約30%

日本: 約18~20%

10

2. 風力発電とCMS



風力発電機のメンテナンス課題

①これまでは・・・・

トラブル発生後の対処 =『事後対応』

- ▶ 不具合・トラブル原因の検証と特定に時間を要する (熟練・経験の差が大きい)
- ▶ 応急処置や修復・交換作業による長期停止(機会損失)
- ②今後・・・予兆把握と早期異常検知の重要性

『予防保全』と『予測処置(=事前対応)』

- ➡ 設備利用率の向上とメンテナンスの高効率化
- ▶ 計画的なメンテナンス、事前部品手配
- 突発故障を避けるための低負荷運転等の実施
- ▶ 機会損失の最小化



2. 風力発電とCMS

- 2.1 風力発電機の動向、他
- 2.2 状態監視システム Wind Doctor ®
- 2.3 適用状況(NEDO事業)と課題
- 3. 軸受の損傷事例



2. 風力発電とCMS Wind Doctor ®



Condition Monitoring System = CMS 状態監視システムの利点

損傷の早期発見

二次的損傷の防止

設備利用率の向上

リモート監視・精密診断

2. 風力発電とCMS Wind Doctor ®

システム構成





13

2. 風力発電とCMS Wind Doctor ®



システム構成



2. 風力発電とCMS Wind Doctor®



GL認証取得

- ➤ DNV・GL*のCMSガイドラインに適合
- ▶ 2012年5月に日本メーカで初取得
- ▶ 2016年6月に認証更新
- ▶ 欧州ではGL認証済みCMSを風車に 設備していない場合、保険会社が 4万時間または5年間ごとの開放点検 を義務付け
- ▶ 欧州洋上風車ではGL認証CMS必須

※DNV・GL: ノルウェー・オスロに本部を おく第三者認証機関

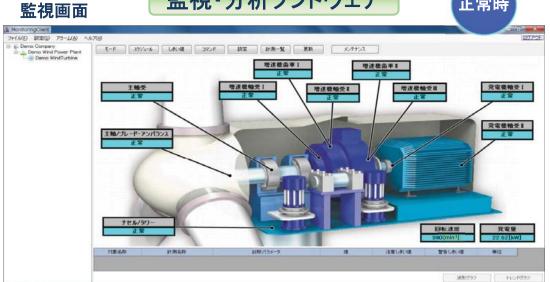




システムモード・連用



監視画面

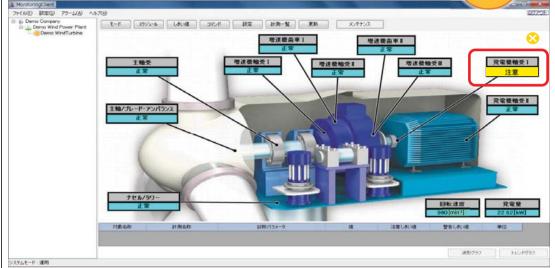


2. 風力発電とCMS Wind Doctor ®

監視・分析ソフトウェア



NTN



17





NEDO(国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構) スマートメンテナンス・プロジェクト参画

〈東京大学、産業技術総合研究所と連携〉

事業テーマ

- ◆ スマートメンテナンス要素技術研究開発・CMS高度化
- ◆国内外風力発電事業運用実態調査
- ◆ スマートメンテナンスプラットフォーム開発によるメンテナンス効率化

NTNの役割

スマートメンテナンスシステム(SMS)用 伝達系状態監視システムの開発と実証

1. 会社紹介

2. 風力発電とCMS

- 2.1 風力発電機の動向、他
- 2.2 状態監視装置
- 2.3 適用状況(NEDO事業)と課題
- 3. 軸受の損傷事例

2. 風力発電とCMS「適用状況と課題」

NEDOプロジェクトでの取り組み

地理モデルアプローチ

達系(・部品の構造、力学的破損メカニズムを適切に把握推定

・部品メーカならではの緻密な予測評価と故障分析

・信頼性の高い部品開発、運用方法への展開を示唆

機械学習アプローチ

正常なデータが共通 して持つ性質

・事前の専門的知識・情報は不要

例: 損傷周波数→ 各機器の設計情報(歯車の数、回転数etc.)

統計的・データのみで正常/異常を判断

正常状態。

NTN

振動テ

2. 風力発電とCMS [適用状況と課題]

NEDOプロジェクトでの取り組み

実機風車へのCMS設置と監視・診断

◆ 全国の様々な地形・天候・風況、 多彩な機種に設置

◆ 21基で部品交換や振動異常が 発生、貴重なデータを記録

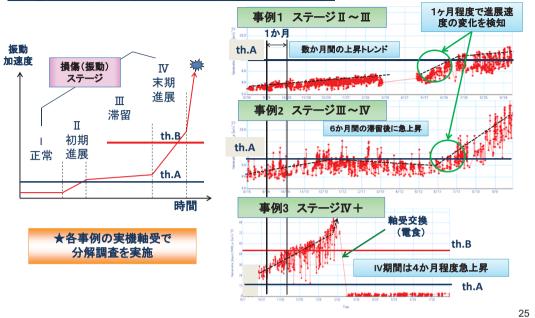
協力事業者 9事業者 設置サイト数 27サイト 設置台数 合計 41台 (10メーカ、16機種)





2. 風力発電とCMS [適用状況と課題]

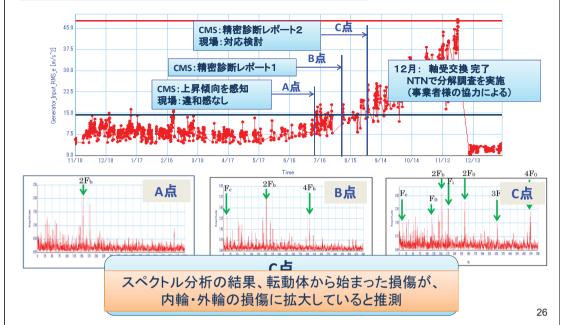
発電機軸受の損傷による振動進展観測例



2. 風力発電とCMS [適用状況と課題]

発電機軸受の振動トレンドと現場感覚の比較

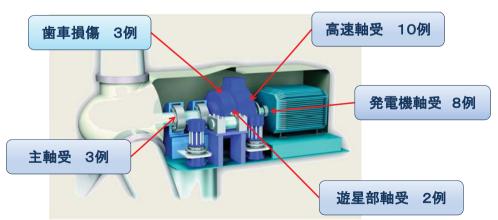




2. 風力発電とCMS [適用状況と課題]

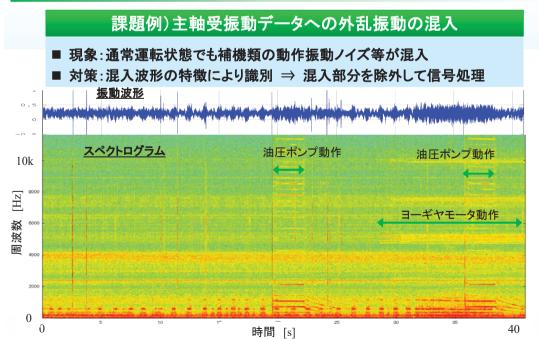
部品の故障・損傷事例に対する予兆検出状況

● 21基/41基で発生した計26事例の分析結果



※ 主軸受・増速機歯車・低速部は事例が少なく、汎用性の検証が課題

2. 風力発電とCMS [適用状況と課題]





1. 会社紹介

- 2. 風力発電とCMS
 - 2.1 風力発電機の動向、他
 - 2.2 状態監視装置
 - 2.3 適用状況(NEDO事業)と課題
- 3. 軸受の損傷事例と対策

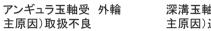
3. 軸受の損傷事例と対策 ①



フレーキング(Flaking):

転がり接触面への繰り返し応力により生じる材料の疲れ損傷







深溝玉軸受 内輪 主原因)過大アキシアル荷重



自動調心ころ軸受 内輪 主原因)過大アキシアル荷重

主な対策:

- (1)異常荷重要因の除去、ミスアライメントの防止
- (2)使用条件に適した潤滑剤の選定
- (3)軸受仕様の再検討

出典:NTN ベアリングの健康管理

3

3. 軸受の損傷事例と対策 ②



<u>ピーリング (Peeling) :</u>

相手部品の表面粗さや潤滑不良で生ずる微小はく離、微小き裂



自動調心ころ軸受 ころ 主原因)潤滑不良



円すいころ軸受 内輪、ころ 主原因)潤滑不良

主な対策:

- (1)表面粗さの管理、異物浸入防止
- (2)使用条件に適した潤滑剤の選定
- (3)馴染み運転

3. 軸受の損傷事例と対策 ③



かじり:

焼付き現象を伴う摺り傷



円筒ころ軸受 内輪 主原因)過大荷重



円すいころ軸受 内輪 主原因)潤滑不良

主な対策:

- (1)取扱い方法の改善
- (2) 予圧量、使用条件の見直し
- (3)潤滑剤、潤滑方法の改善

出典:NTN ベアリングの健康管理

31

3. 軸受の損傷事例と対策 ④



スミアリング (Smearing):

摩擦による局部的な溶着、表面荒れ



円筒ころ軸受 内輪 主原因)異物噛み込み、滑り



円筒ころ軸受 ころ 主原因) 異物噛み込み、滑り

主な対策:

- (1) 小ラジアルすき間へ変更
- (2)潤滑剤、潤滑方法の改善
- (3) 適正な予圧

出典:NTN ベアリングの健康管理

35

3. 軸受の損傷事例と対策 5



圧痕:

固形異物の噛み込みや衝撃荷重による軌道面の変形



自動調心ころ軸受 内輪 主原因)異物噛み込み



自動調心ころ軸受 ころ 主原因) 異物噛み込み



円すいころ軸受 内輪 主原因)異物噛み込み

主な対策:

- (1) 異物浸入防止
- (2)取扱い、組込み方法の改善
- (3)潤滑油のろ渦

出典:NTN ベアリングの健康管理

3. 軸受の損傷事例と対策 ⑥



フレッティング: =フォールス ブリネリング(False brineling:疑似圧痕) 振動荷重による軌道面の転動体ピッチ凹み、接触面の摩耗



円筒ころ軸受 内輪 主原因)振動



深溝玉軸受 内輪 主原因)振動

主な対策:

- (1)輸送時の分離梱包、予圧
- (2) 耐振動性を考慮した潤滑剤
- (3)締め代の見直し

3. 軸受の損傷事例と対策 ⑦



クリープ(Creep):

固定力不足による接触面の滑り摩耗



深溝玉軸受 内輪 主原因)締め代不足



円すいころ軸受 内輪 主原因)締め代不足

主な対策:

- (1)締め代の見直し、固定力の強化
- (2)軸、ハウジングの加工精度の改善

3. 軸受の損傷事例と対策 8



電食(Electrolytic corrosion):

電流通過によるスパークで生ずる軌道面の溶融



円筒ころ軸受 内輪 主原因)雷流涌渦



円すいころ軸受 ころ 主原因)電流通過

主な対策:

- (1)ブラシ、スリップリング等での電流バイパス
- (2)絶縁軸受の採用

出典:NTN ベアリングの健康管理

3. 軸受の損傷事例と対策 9



保持器破損:

保持器の緩み、摩耗、破断



自動調心ころ軸受 保持器 主原因)過大モーメント荷重、 潤滑不良、異物噛み込み



円すいころ軸受 保持器 主原因)過大モーメント荷重、 潤滑不良、異物噛み込み

主な対策:

- (1)荷重条件の見直し
- (2)潤滑剤、潤滑方法の改善
- (3)異物浸入防止

出典:NTN ベアリングの健康管理

Thank you for your attention



なめらかに する仕事。 http://www.ntn.co.jp